

「県の石」地質学会初認定

丹波竜化石、豊岡の玄武洞など

日本地質学会は10日、47都道府県で産出する特徴的な岩石、鉱物、化石を一つずつ選び、計141種類を「県の石」(都道府県の石)として認定したと発表した。

各都道府県のシンボルとなる花や木などは

既にあるが、石の選定は初めて。新潟は佐渡の金、鳥取は砂丘の砂などが選ばれた。兵庫からは、岩石に、山陰海岸ジオパークを代表する見学地の一つで、豊岡市赤石の玄武洞周辺を構成する「アルカリ玄武岩」が選ばれた。伝統的な石積みや漬物石に使用されたといひ、玄武洞にちなんだ「玄武岩の玄武」もマスコミキャラクターとして人気を集める。

玄武洞には、日本の近代化を支えた養父市大屋町の明延鉱山で採掘

された「黄銅鉱」が選ばれ、化石は、丹波市山南町で発掘された大型草食恐竜の「丹波竜」に決まった。

日本地質学会は2014年に一般公募し、専門家の審査を経て認定した。学会の齋藤真常務理事は「学術的に重要で市民の多くが受け入れやすい石を選んだ。大地の歴史と成り立ちを知って郷土の地質を愛してほしい」と話している。



①国の天然記念物「玄武洞」(豊岡市)の周辺を構成するアルカリ玄武岩②明延鉱山(養父市)で産出された黄銅鉱(日本地質学会提供)③丹波市内で発掘された大型草食恐竜「丹波竜」の化石(同)



(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前

① 日本地質学会がこのたび認定した「県の石」(都道府県の石)のうち、兵庫県で認定されたものを3つ書きなさい。

(岩石)

()

(化石)

② ①で認定された化石は、どこで発掘されたものですか？

③ この記事を読んだ感想を書きましよう。

学びポイント

・ 全国の石や鉱物、化石についても調べてみましょう。また、その産地についても調べてみましょう。

NIEワークシート / 小学校高学年 / 高校 / 理科 / 総合、朝NIE